

2 5月の見通し

野菜

3月の低温の影響を引きずり、出荷が後ろ倒しになっている品目もある。

だいこんは関東産地を中心に肥大が進む。東北産は下旬以降に入荷される見込み。ねぎは抽苔が遅れており、生育が進んで太めの予想。連休明けから初夏ねぎが本格化する見込み。にんじんは、遅れている徳島県産が太くなり始めて箱数が増えるか。連休明けから千葉県産が本格化する見込み。

野菜全体では、入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。

果実

「すいか類」「メロン類」を中心に、ハウスもの（「もも」「ぶどう類」「おうとう」「みかん」）が増えてくる。

入荷量は、「すいか類」は3月の低温による着果・生育不良により、上中旬は入荷少なく、5月下旬の入荷量増が見込まれる。「メロン類」も同様に3月の低温の影響を受け、4月に入荷減となった分、5月の入荷増が見込まれる。「びわ」は中旬まで温室びわ、下旬以降は露地もの入荷に切り替わる見込み。

価格は、「すいか類」は入荷が少ない分、前年並を見込む。「メロン類」は入荷が増える見込みではあるが前年並を見込む。

果実全体では、入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	⇒	⇓	主産県は千葉県、茨城県。気温の上昇に伴い肥大が進むと見込まれる。後続産地の東北産は、若干の遅れが生じる見込み。全体の入荷量は前年並で、平年をやや上回る見込み。
にんじん	⇓	⇒	⇓⇓	⇓⇓	主産県は徳島、千葉県産。徳島県産は細物傾向からL等級の比率が上がる見込み。千葉県産は生育は遅くも早くもない。中旬からは出荷量が増加するが、全体量は平年をやや下回る見込み。
キャベツ類	↗	⇒	↗↗	⇒	主産県は千葉、愛知、神奈川県産。千葉県産は生育が前進傾向していたが、3月の雨と気温低下により出荷が鈍り、中旬までは少ない見込み。全体の入荷量は前年並で、平年をやや下回ることが見込まれる。
ねぎ	⇓	⇓	⇓	⇒	主産県は千葉、茨城県産。生育順調で太物傾向。上旬は春ねぎが漸減、中旬から各産地の初夏ねぎが増加し、前年・平年並の入荷量が見込まれる。
きゅうり	⇒	⇒	⇓⇓	↗↗	主産県は群馬、埼玉県産。3月～4月の低温の影響で出荷が後ずれし、連休途中から出荷量が増加する見込み。作付減等により、前年・平年並の入荷量が見込まれる。
トマト	⇓	⇓⇓	⇓	↗↗	主産県は熊本、栃木県産。上中旬に段替わりが抜けて増量し、その後も無加温・夏秋の早出しが始まり増加の見通し。予想入荷量は前年並で平年より少ない見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ⇓⇓	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ⇓	やや高, やや低: ±3~5%	⇓⇓, ⇓⇓	大幅高, 大幅低: ±16%以上